

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	CT を用いた腎臓体積と腎機能や患者背景との関連性の検討		
② 実施予定期間	実施許可日から 2026年3月31日		
③ 対象患者	以下の対象期間中に当院で4年以上の間隔をあけて腹部 CT 検査を2回以上受けられた患者さん		
④ 対象期間	2017年1月1日 から 2018年3月31日 (追跡期間: 2022年3月31日まで)		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	全診療科（救命救急センターを除く）		
⑦ 研究責任者	氏名	伊東克能	所属
⑧ 使用する情報等	識別コード、年齢、性別、身長、体重、既往歴、現病歴、CT 画像（4年以上経過した最初と最終の時点）、血液検査（クレアチニン、eGFR、尿素窒素、グルコース、コレステロール）		
⑨ 研究の概要	<p>腎臓は特定の疾患だけでなく、加齢や随伴する疾患によっても構造や機能が変化します。また、腎機能が低下する慢性腎臓病は、高齢になるほど有病率が高くなる疾患ですが、初期においては自覚症状がほとんど認められません。これらの腎機能を推測する1つの手段として、以前より超音波検査などによる腎臓の体積測定が用いられてきました。CT画像からも腎臓の体積を測定することはできましたが、測定に時間がかかっていたため、CTで腎臓の体積を検討した報告は少ないです。しかし、最近ではAI技術を用いてCT画像での腎臓体積が、簡便かつ正確に求めることができるようになってきました。</p> <p>本研究の目的は、CT画像で測定した腎臓の体積が、腎機能や患者背景との間に相関があるかを検討し、4年後の腎臓の体積と比較することです。腎臓の機能と体積との関連性を解明することは、腎機能低下の早期発見や進行度の推定、適切な治療介入につながる可能性があります。</p>		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2023年3月13日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください		

	い。
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。
⑮ 研究の資金源	放射線医学講座の奨学寄付金にて行います。
⑯ 利益相反	ありません
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線科 担当者：成清紘司 電話 0836-22-2285 FAX 0836-22-2285